



たかさご保育園

暦の上では、もうすぐ立春ですが、まだまだ寒い日が続いています。元気いっぱいな子どもたちも、冬のこの時期は体調を崩すことが多くなります。保育園では、1月に、嘔吐・下痢(感染性胃腸炎)が発生しました。地域的にも流行中です。これからも、まだまだ、流行の恐れがありますので、朝夕のお子さんの健康観察をお願い致します。十分な睡眠、清潔とバランスの良い食事を心がけ、この冬を乗り切っていきましょう！

園内での感染症の蔓延防止のために、幼児(3才~5才)は、登園後、「手洗い・うがいをしてからの受入れ」のご理解・ご協力を引き続き、お願い致します。

地域的には、その他に、インフルエンザが流行しているようですので、気をつけましょう。新型コロナウイルスについては、最新情報を随時、玄関に掲示してありますのでご覧下さい。

保健行事

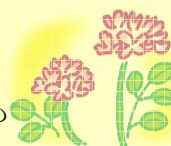
0才児健診 2月18日(火曜日) 14時30分より 嘱託医 吉崎先生
 新入園児健診 2月29日(土曜日) 14時00分より 嘱託医 吉崎先生

※ 地域の方の参加(健康相談等)も歓迎致します。身長・体重測定もしています。

1月25日(土)午前、嘱託医桜井先生による『歯科講習会』が開かれました。

「虫歯になりにくい生活習慣と丈夫な歯をつくる食生活を」

- ・だらだらと食べ続けるとさらに脱灰(酸により歯の成分が溶け出す)が進む
- ・バランスのとれた食事(蛋白質、ビタミン、カルシウムなど)十分とりましょう
- ・おやつは内容を考えて、時間と量を決めて、食べたら歯をみがきましょう
- ・乳酸菌入り飲料やスポーツドリンク等は、糖分を多く含み、虫歯になりやすい
- ・白い歯(白濁)に要注意=初期虫歯状態ということ
- ・6才までは、仕上げ磨きが必要です。(日に1回は、お子さんとのふれあいの一つとして、お口の中を見てあげましょう！)
- ・年に2回は歯の診査を(園で6月11月に行います)9月と3月位に家庭でも受診できるといいですね！



子どもの『やる気』を大切に

子どもが自分で服を着ようとしても、前と後ろが逆だったり、ボタンをかけ違えていたり・・・特に朝の忙しい時などは「もう、お母さんがやるから」ということになってしまう時があるかもしれませんね。

子どもが自分で服を着たがっていたら、その『やる気』はとっても大切。記名の場所(クラスよりお知らせしている所定の位置)で前後の確認が出来るようにしておいたり、裏返しの方法を一緒に練習してあげてください。

多少失敗しても、見守ってあげましょう。自分で着られたらほめてあげましょう。

